

平成 24 年 5 月号

[平成 24 年 4 月 25 日発行]

# 法筵寺だより

— 発行 —

(宗) 日蓮宗 法筵寺

名古屋市南区観音町 8-81

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
						13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)
6	7	8	9	10	11	12
10:00~12:00 盛運祈願会 どなたでも参加可		13:00~14:30 守護神報恩会 (鬼子母神様) どなたでも参加可		9:30~15:30 第1回 白衣制作 (希望者連絡要)		18:00~20:30 学習会 「神との対話」 《要予約》
13	14	15	16	17	18	19
					13:00~14:30 月例供養会 どなたでも参加可	18:00~20:30 学習会 「法華経」 《要予約》
20	21	22	23	24	25	26
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	
27	28	29	30	31	6/1	2
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	太鼓練習 (主催:青年会) 会場は他寺

謹啓 709人、何の人数か分かるでしょうか。これは、1日に減っている日本の総人口です。年間約25万人減少していることとなります。昨年10月現在の日本の総人口は 128,057,352 人ですが、日本人の人口は 125,358,854 人で、前回の調査より37万人減少しています。総人口は在住の外国人も含めた数ですが、このまま進めば将来、今のような社会では対応できないと想像出来ます。しかし、どのように変えていくのかは、かなりの力量を求められます。ちなみに、毎日、年金受給者は2136人増えているそうです。

仏教の教えの中に、仏種(ぶっしゅ)と結縁(けちえん)という用語があります。仏種とは仏さまの種、すなわち、誰でも仏様と同じ種が備わっているという意味です。しかし、持っているだけでは芽は出てきません。一方、結縁というのは、仏種が備わっていることや、信じない人に気づかせ知らしめることをいい、縁を結ぶという意味です。今、この「たより」をお読みになっておられる方は、すでに種を育ておられる方です。しかし、世の中には、生まれた時から、神仏どころか、手を合わせることもさえずに生きてこられた方も大勢います。私たちの役目の一つに、未だ法華経と縁がない方々に縁を結んで頂くことであります。どのような形であれ縁を結ぶことで、それが今生でなくても、やがては芽が出てくると經典にはあります。しかし、すでに仏種を育てている皆さんは、結縁という段階は終わっているのですから、育てるしかありません。そのことを意識し、気づけば、人生はさらに好転し有意義なものになるでしょう。それに、すでに尊き種は備わっているのですから、他に宝を探す必要はないのです。このご縁を大切に頂き、マイペースで構いませんが、時々、困難や思わぬような出来事に遭遇するかもしれませんが、そんな時は飛躍させられる時期ですから、このことを思い出してください。 合掌 法筵寺住職 鈴木海祥

～ご案内～

☆5月8日：守護神報恩会は“鬼子母神様”を中心に営みます。

☆5月10日：第1回白衣制作をします。

### 守護神報恩大祭

日時 六月三日(日) 午前十時(盛運祈願会併せて開催)  
報恩祈願並び個別祈願を受付けていますので、お申込み下さい。(今月号に同封しました申込書を参照下さい)

### ご案内とお願い(2)

先月ご案内致しました、法筵寺弟子 すずきかいじゆ にちれんしゆうだいらぎやうどう 鈴木海頌、日蓮宗大荒行堂  
入行に際し、お願いやご案内をさせて頂きます。

#### 合衣縫製に関して

修行中に使用する「白衣」を檀信徒有志の方々がお作りしようと思いを掛けて頂きました。百日間の入行中は、洗濯をすることが一切できませんので、数十枚枚数は調整中)用意する必要があります。  
白衣制作にご賛同頂けます皆様には生地購入、縫製等のご協力をお願いしたいと存じます。

生地購入に関しては、問屋にて一括購入して頂けることになりました。又、縫製の第1回目は、一同に会して行うこととなりました。  
まずは、白衣制作からですが、今後共、何卒、ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

#### ☆第1回 白衣縫製日

日時 5月10日(木) 午前9時30分～午後3時30分

当日お手伝い頂ける方は、事前に、法筵寺までご連絡ください。

尚、詳細に付きましては、5月6日盛運祈願会終了後に、制作担当の方より説明があります。

今後「法筵寺だより」に、日蓮宗の大荒行について、連載ご説明させて頂きますので、よろしくお願い致します。

法筵寺 住職 鈴木海祥

### ～俱生霊神符について～ (ぐしやうれいじんふ)

法筵寺では、「俱生霊神符」というお守りを、皆さんに着帯(お持ち)して頂いています。神仏や俱生霊神様は常に私たちを守っておられますが、『困った時こそ、神仏から離れるな!』という言葉があります。困難な時や苦しい時こそ俱生霊神様(符)に祈ることで、より守りの強さを頂けます。

このお守りは、毎月新しいお守りと交換します。それは感謝と祈りを忘れないためと、さらなる御守護を頂くためです。ぜひ、**毎月第1日曜日に開催される“盛運祈願会”にご参詣**頂き、ご自身が祈り、新たなお守りと交換して下さい。このお守りは、定期郵送も致しますので、法筵寺へお尋ね下さい。

日蓮聖人は、この俱生霊神という神様は、自分自身を直接守る神であると随所に書かれています。家族の安泰を個々にお守り頂けますので、ぜひ、ご家族皆さんで、このお守りをお持ち下さい。

俱生霊神符は、1体500円にて授与させて頂いています。(郵送には、別に送料がかかります)尚、古い俱生霊神符は、法筵寺へ返納下さい。お問い合わせは、法筵寺へ052-691-0270

★最近、インターネットで、「お守り/名古屋/病気」等を検索すると、トップで法筵寺が検索されます。ネットで見たという何組かの方が、直接来寺され、俱生霊神符(お守り)を受けられています。



各行事の予約、お申込み、ご質問は、ご遠慮なく法筵寺へお尋ね下さい。

ご法事・ご回向・ご祈祷・ご相談・ご葬儀 又、外氣功療法等は随時受付けています。

お尋ね、お問い合わせ 日蓮宗法筵寺(ほうえんじ) TEL052-691-0270 / FAX052-692-5576

〒457-0845 名古屋市南区観音町八丁目81 メール info.ho@do-o.jp ホームページ <http://www.do-o.jp>

《第一日曜日は、開運秘訣の“盛運祈願会・せいいうんきがんえ”です。是非、お参り下さい》